



45

しちふく もり むこうがわ さ ぼうえんてい
七福の森・向川砂防堰堤

富山県井波町志観寺

井波町は、富山県の西南、砺波平野の南端八乙女山麓に位置し、砺波の散居村を一望に望むことができる風光明媚な街であるとともに、里芋、チューリップなどの花卉球根の栽培が盛んな街である。〔文化・観光〕瑞泉寺、越中一の宮高瀬神社、遺跡公園高瀬遺跡、閑乗寺公園



井波町では「井波の街並みと景観を守る会」が組織され、景観や街並みの保身を地域ぐるみですすめている。その運動のひとつとして、向川砂防堰堤に、幅三八メートル、高さ六メートルの壁画を描くこととなった。

壁画のテーマには、地域の人々に信仰されている「七福神」が選ばれ、その制作も官民一体となつてすすめてきた。地元では付近一帯を「七福の森」と命名し、川の清掃や環境美化にも積極的に取り組んでいる。

このユニークな壁は、遠く砺波平野にある散居村からもながめることができ、砂防事業への理解と啓蒙を深めるためにも役立っている。